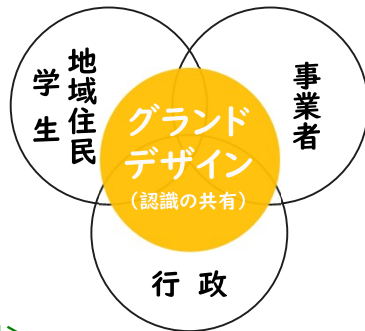


## 下諏訪町グランドデザイン

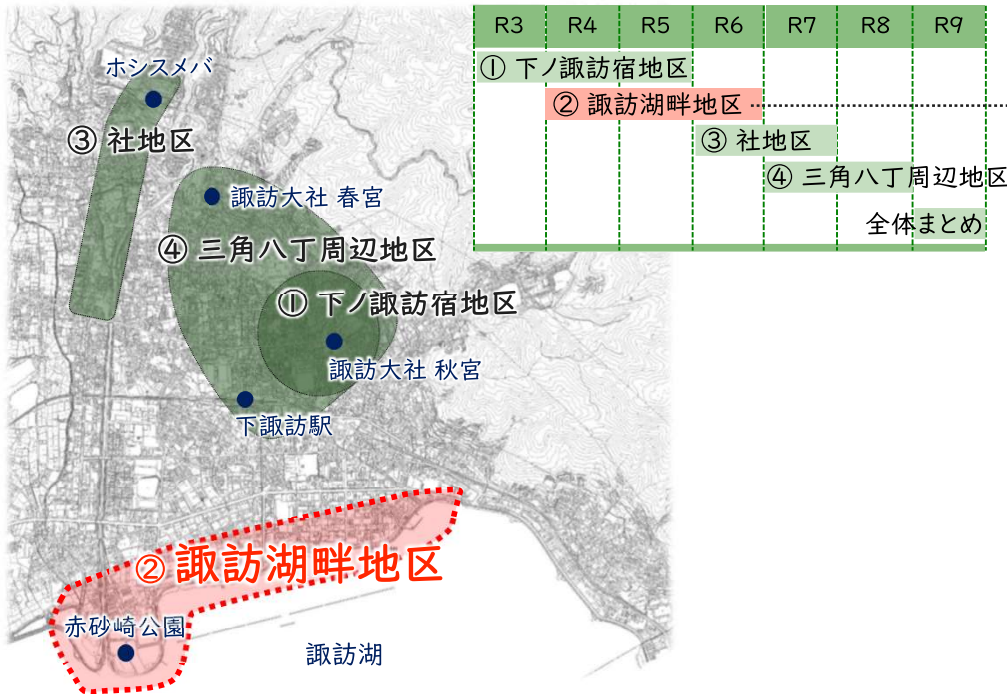
みんなと創る将来のまちづくり

- ・UDC信州サポート事業
- ・長野県地域発元気づくり支援金活用事業

下諏訪町グランドデザインは、「住みたいまち、元気な声がひびくまち」の実現に向けて、将来のまちのあるべき姿を地域住民、事業者、学生、行政が議論・検討し、誰もが認識・共有できる「まちづくり」の設計図（将来像）です。策定後は、暮らすひとと行政が一体となってその実現に向けてまちづくりを進めていきます。



### <策定地区及び時期>



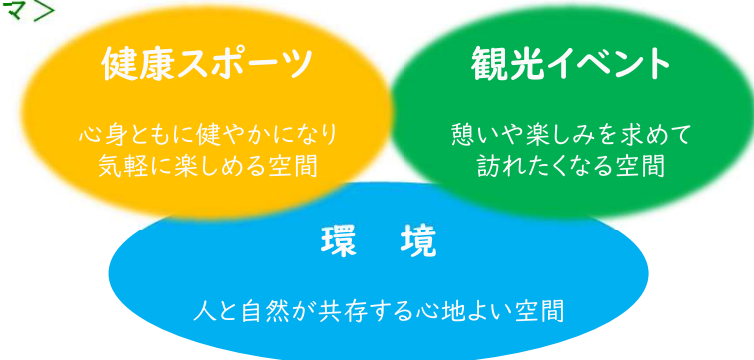
## 【諏訪湖畔地区における将来のまちづくり】

### <基本理念>

諏訪湖畔地区は、地域住民・事業者・町が一体となって「住みたいまち・元気な声がひびくまち」の実現に向け、美しい諏訪湖周辺で自然と共存し、誰もが「健康づくりやスポーツを楽しめる」、「憩い訪れたい」水辺空間の創出を目指します。



### <テーマ>



### <これまでの経過>

- 令和4年度
  - 6月 ○地域住民の代表者で構成する「策定委員会」と地域住民、事業者、学生で構成する「ワーキンググループ」により活動を開始。
  - 12月 ○ワーキンググループにおいて当該地区の課題・強み等現状を把握、将来像について検討
  - 2月 ○当該地区の基本理念、テーマ等を検討
- 令和5年度
  - 8月 ○当該地区の将来像を俯瞰的に描く「俯瞰図」の検討
  - 11月 ○これまでに検討してきた内容を検証するための試みとして実証実験「湖畔日和」を実施
  - 12月 ○俯瞰図策定
  - 2月 ○俯瞰図を更に深掘りした将来像として、取り組み方針を示す「要所」の選定
- 令和6年度～
  - 「要所図」の策定
  - 将来像の実現に向けたまちづくりを推進

## 諏訪湖畔地区 俯瞰図

